2016 No.520

ひまわりだより

5月号

contents

▶笑顔と笑いの観光まちづくりフォーラム …… 2
▶小竹町のお財布の中を見てみよう …… 4
▶みんなのひろば …… 6
▶点描・町長の動き …… 7
▶役場からのお知らせ …… 8
▶中央公民館だより／図書室新刊のお知らせ …… 14
▶健康情報 …… 15
▶暮らしの情報 …… 16
▶ The New Face ～新規採用職員の紹介～ …… 20

３月20日「笑顔と笑いの観光まちづくりフォーラム」にて。松尾町長と地元出身芸人･土居上野さん

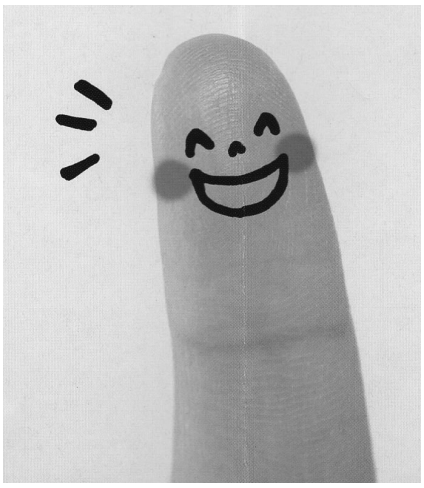
小竹 ココだけ オンリーワン
～小粒でもキラリ輝く観光まちづくり～

小竹町は、「飯塚市」「直方市」「宮若市」の３市に囲まれた、人口約8,000人の小さな町です。最近５年間の推移をみると、本町の人口は毎年約１６０人ずつ減少しています。また、日本創生会議からは、このままの状況が続けば２０１０年から２０４０年までの30年間に、町内の20代・30代女性が約６割減少するというショッキングな結果が公表されています。５割以上減少する市町村は「消滅可能性都市」と呼ばれ、本町もこれに属し、県内では鞍手町、川崎町に次ぎ第３位の減少率です。

３市に囲まれた厳しい環境の中、どのようにすれば小さな町は生き残れるのか。その方向性を探るため、“観光”と“まちづくり”の視点からフォーラムを開催しました。

第１部では“これまでの小竹町”、第２部では“これからの小竹町”をテーマに、地元出身芸人・土居上野さんによる漫才と、パネリスト３名によるミニ討論を行いました。第３部では、日本トイレ協会副会長の山本耕平さんに、まちづくりに不可欠なトイレのお話をしていただきました。

フォーラムを通して、見えてきたものとは ――― 。



小竹町 memo

・県内には小竹町をまだまだ知らない人が多い？
・町の位置を説明するのに、飯塚市や直方市を言わないといけない。
・町の人口は7,800人。ここ５年間をみると毎年約160人ずつ減少。
・最近５年間の人口減少率は、－9.1%、県内２位。消滅可能性都市県内第３位に！
・顔がないまち、地味なまち、印象薄いまち？
・小竹町は、果たして何も無い町か？
・その昔、長崎街道が走り、小休処（おやすみどころ）があった！
・小学校の昨年度の学力テストの成績は、県No.1！
・企業誘致も順調。

第1部　これまでの小竹町 ～小竹町ってどんなまち？～

日本トイレ協会副会長
（株）ダイナックス都市環境研究所所長
山本耕平さん

第3部　まちづくりの楽しいお話 ～まちづくりにはトイレが大事～

地元出身お笑い芸人　土居上野さん

第2部　これからの小竹町
～こんな町になればいいなぁ～

◉パネリスト
宮﨑　一雄さん（町民）
早田真由美さん（町民）
松尾　勝徳（小竹町長）
◉コーディネーター
今泉　重敏さん

今泉：観光のまちづくりのためには、なんとか知恵を出して、外からこの町へ来てもらうことが大切です。そして、来てもらっても、「何もない」じゃ困ります。小竹町にはブルーベリーや自然薯（じねんじょ）などといった特産物がありますよね。

宮﨑：はい。私の会社付近は昔炭鉱が行われていたので、ボタ山があります。それを逆手にとり自然薯（じねんじょ）を栽培し始めました。実際、栽培するのには5年という年月がかかりました。どうにかしてできるだけおいしいものを提供しようと工夫を凝らし、今販売を始めて8年目になりますから、合計で13年の月日がたちました。現在ふるさと納税の返礼品として出品しておりますが、おかげさまで大変人気で品切れ状態です。また、ブルーベリーも同様に出品しており、大変人気商品となっています。

　町のことを知ってもらうためには、やはりアピールすることが大切だと思います。そして、そこに住む我々町民が〝**町を愛すること**〟が大切だと思います。ふるさとである小竹を愛し「ＩＬＯＶＥ小竹」、そんな言葉が人々から出ればいいなと思います。

今泉：そうですね、まずは地元を大好きになることが大切ですね。そして、情報発信することも。情報発信は行政だけでは限界があります。一人ひとりが町をＰＲする。例えば、ふるさとの写真をフェイスブックやツイッターなどにアップしたり。その積み重ねが町を知ってもらうきっかけになるのではないでしょうか。

早田：情報発信といえば、先日役場を訪れたときに、多目的トイレを写真に撮り、早速ツイッターにアップしました。一個人がしてもすぐに大きな反応があるわけではありませんが、ネット上ではどこでどう知られるか分からないので、ふとした発信源になればよいなと思っています。

今泉：ほかにも、ゆるキャラを作るというアイデアもありますが…。

町長：ゆるキャラはイベントなどの際には非常に効果的ですね。子どもたちに意見を聴いたりしながら、なにか良いものが思い浮かべばと思います。

　現在、町が取り組んでいる大きなものとして、健康長寿・老楽のまちづくり、教育の振興・充実、そして遠賀川「水の都」都構想があります。特に「水の都」都構想について言えば、小竹町は町の中央に遠賀川が流れ、地理的には非常に恵まれ、「水の都」になる可能性が十分にあります。それを最大限に生かして、今後まちづくりを進めていきたいと考えています。

今泉：そういったまちづくりは、町の〝顔〟があればさらに生きてきますね。これが小竹の〝顔〟だよ！というものがあれば、人が集まりますね。「水の都」小竹にくれば、遠賀川の水質状況が分かる。環境学習ができる。それも一つの〝顔〟として十分生かせるかもしれませんね。そして、訪れた人にはトイレを貸してあげる、といった**〝おもてなし〟**も重要です。小竹には昔、小休処（おやすみどころ）がありました。小竹の人々は昔から〝おもてなし〟をやってきたわけですから、それを参考にしていければいいのではないかと思いますね。

★まちづくりのポイント★

★まちづくりの第一歩は、住民が自分の町や地区を好きになることから。
★みんなで、できるときに、できることを、無理なく楽しみながら。
★豊かな発想による、視点を変えた、話題性のある、楽しいまちづくりの話題を見つけよう。
★町に無いモノを欲しがるより、まずは町にあるモノを生かそう！
★町の素晴らしさを、住民一人ひとりがスマホや口コミで周囲に伝えよう！

小竹町のお財布の中を見てみよう

平成28年度小竹町一般会計・特別会計・企業会計予算

46億7,575万円

歳　入	46億7,575万円		
自主財源 27.4%	町税	6億8,005万円	(14.5%)
	負担金･使用料･手数料	1億4,801万円	(3.2%)
	繰入金	1億6,165万円	(3.5%)
	その他（財産収入･諸収入）	2億8,908万円	(6.2%)
依存財源 72.6%	地方譲与税･交付金	2億802万円	(4.4%)
	地方交付税	18億2,000万円	(38.9%)
	国県支出金	7億9,824万円	(17.1%)
	町債	5億7,070万円	(12.2%)

□自主財源

町税▶皆さんから納めていただく町民税､固定資産税などです。

負担金・使用料・手数料▶町営住宅の使用料や町民体育館などの施設使用料、各種証明の交付手数料です。

繰入金▶特定の事業を行うための費用として積み立てた基金（預金）の取り崩し金です。

財産収入・諸収入▶土地の貸付料や基金の利子、町の財産を売り払った際の収入などです。寄付金もこれに含まれます。

■依存財源

地方譲与税・交付金▶国が国税として徴収したものを地方公共団体に配分したものです。

地方交付税▶全国一律にどこでも同じようなサービスが受けられるよう、地域格差を考慮して国から交付されるお金です。

国県支出金▶国や県からの補助金･負担金などです。

町債▶大規模な事業を行う際の資金調達のために借り入れたお金です。

平成28年度の一般会計予算は、46億7，575万円で、昨年度に比べて約10．5％、金額にして5億5，111万円の減額となっています。減額の主な要因は、第６次行政改革に基づく予算の縮減と、小学校空調設置工事、中学校大規模改造および耐震補強工事の完了によるものです。

歳入は、国庫支出金（学校施設環境改善交付金（小学校空調設置工事、中学校大規模改造および耐震補強工事に係る補助金））が１億3，094万円の減額、歳出は教育費が２億7，847万円の減額となっています。

平成28年度一般会計当初予算

歳　出　46億7,575万円

議会費	7,773万円	（1.7%）
総務費	5億3,329万円	（11.4%）
民生費	13億7,044万円	（29.3%）
衛生費	5億6,446万円	（12.1%）
農林水産業費	1億3,966万円	（3.0%）
土木費	7億7,759万円	（16.6%）
消防費	2億162万円	（4.3%）
教育費	4億1,389万円	（8.8%）
公債費	5億6,464万円	（12.1%）
その他（労働費・商工費・災害復旧費・諸支出金・予備費）	3,243万円	（0.7%）

総務費▶防犯灯取替補助金（200万円）／小竹・天道線バス路線維持負担金（426万円）／町民まつり補助金（250万円）／地域協働推進費（327万円）／参議院議員通常選挙費（740万円）／公共施設等総合管理計画策定業務委託料（432万円）／沓抜団地法面補強関連事業費（3,470万円）

民生費▶児童手当（9,329万円）／乳幼児医療費（1,596万円）／介護保険広域連合負担金（1億7,607万円）／後期高齢者医療広域連合負担金（1億3,864万円）／敬老祝い金（79万円）／地域包括支援センター費（2,683万円）／障害者自立支援費（2億7,987円）／臨時福祉給付金等経済対策費（1,665円）

衛生費▶未熟児養育医療費（1,980万円）／予防接種委託料（2,162万円）／納骨堂改修工事請負費（570万円）／宮若市外二町じん芥処理施設組合負担金（1億2,212万円）／ふくおか県央環境施設組合負担金（8,721万円）

農林水産業費▶米麦共同乾燥調製施設改修工事請負費（1,966万円）／農業用施設整備費（1,867万円）

土木費▶道路維持費（1億4,754万円）／道路新設改良費（7,400万円）／蛇牟田川洪水対策請負費（3億1,666万円）

消防費▶直方鞍手広域市町村圏事務組合消防事業特別会計負担金（1億7,120万円）

教育費▶北小学校大規模改造事業費（1億6,730万円）／学校給食管理費（5,308万円）

労働費▶宮若・小竹シルバー人材センター運営補助金（570万円）

商工費▶雇用促進奨励金（50万円）／商工振興費（279万円）／観光振興費（180万円）

平成28年度 特別会計・企業会計当初予算 27億7万円

国民健康保険特別会計

12億6,054万円
（対前年比2％増）

自営業の人や退職者の医療を給付する会計です。

後期高齢者医療特別会計

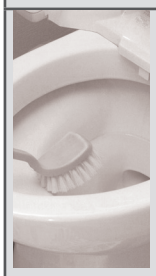
1億3,577万円
（対前年比4.3％減）

75歳以上の高齢者などの医療費をまかなうための会計です。

農業集落排水事業特別会計

3,876万円
（対前年比0.1％減）

農村地域におけるし尿、生活雑排水の処理を行うための会計です。



公共下水道事業特別会計

4億2,042万円
（対前年比12.7％増）

遠賀川中流流域下水道事業および公共下水道事業に伴うし尿、生活雑排水の処理を行うための会計です。

病院事業特別会計

6億697万円
（対前年比3.8％減）

町立病院事業の経営のために設けられた独立採算性の会計です。

水道事業特別会計

2億3,826万円
（対前年比 17.6％減）

水道事業の経営のために設けられた独立採算性の会計です。

Town's topics
みんなのひろば

あなたの住む地域のイベントや
身近な話題などの情報を
広報で発信しませんか？
連絡先▶総務課情報人権係☎2・1212

◉自死遺族を支援するために

３月22日、自殺予防対策講演会を開催しました。講師に「リメンバー福岡自死遺族の集い」の小早川慶次氏をお招きし、自殺で家族を亡くした方々を支援する観点からお話をしていただきました。小早川氏は、現在の自死に関わるさまざまな問題について、ご自身の体験をもとに話をし、「遺族を取り巻くさまざまな問題を解決するためにも、周囲の人がしっかり学んで知り判断することが大切」と話しました。

◉小竹団地に進出しました

この度、(株)コゲツ産業が小竹団地へ進出することが決まり、３月22日に締結式を行いました。同社は銘菓「栗まんじゅう」で知られる湖月堂の伝統を引き継ぎながら1973年に設立。以来、西日本地区を拠点に、総合食品卸商社を展開しています。「立地の良さから、筑豊地区への進出を決めました」と同社の本村道生代表取締役。松尾町長は、「これを機に雇用の確保と定住促進を進めたい」と話しました。

記事と写真の提供▶勝野１区親子部会　嶋田さん

◉勝野１区でバスハイクしました！！

３月27日、親子部会は総勢44人で、大分県のハーモニーランドに行きました。幸いにも心配された雨も降らず、絶好の行楽日和でした。

子どもたちは、観覧車やゴーカート、ジェットコースターなどに大はしゃぎで楽しんいる様子でした。その中でも、名物のパレードに大人も一緒に目を輝かせている光景も見られました。また、行き帰りのバスの中では、クイズやビンゴゲームで大いに盛り上がり、子どもたちにとって春休みの楽しい思い出となりました。

◉ご入学おめでとうございます。

町内の小中学校で、入学式が行われました。

西小学校式典では、校長がミニーとプーさんの人形を使って「元気なあいさつが大切です。大きな声で短くあいさつをしましょう」というと、新一年生は「はい！」と返事をしました。その後、担任の先生から一人ひとり名前を呼ばれ、“大きく元気な声”であいさつができました。

中学校式典では、「校訓をもとに、進路達成に向けて勉学に励み、集団行動や部活動等を通して、心身共にたくましく過ごしましょう」という校長式辞を、新入学生は姿勢正しく真剣なまなざしで聞きました。

▲４月12日西小学校入学式

◀４月11日中学校入学式

町長の動き ― 3月22日から4月20日まで ―

3月22日	(株)コゲツ産業立地協定締結式	総合福祉センター
	平成27年度小竹町自殺予防対策講演会	
3月23日	九州防衛局施設部訪問	九州防衛局
	地方創生事業報告	庁内会議室
	小竹に住みたいまちづくりの会3月定例会	小竹町商工会
3月24日	こども・子育て会議	総合福祉センター
	飯塚市立病院訪問	飯塚市立病院
3月26日	飯塚市合併10周年記念式典	イイヅカコスモスコモン
3月28日	宮若市外二町じん芥処理施設組合定例会	くらじクリーンセンター
	広域圏議会定例会	直方市役所
3月31日	平成筑豊鉄道役員会	田川市民会館
	退職者辞令交付	町長室
4月1日	人事異動者辞令交付式	総合福祉センター
	庁議	庁内会議室
	自衛隊新司令着任あいさつ	町長室
	原田新消防庁 あいさつ	
4月2日	飯塚駐屯地観桜会	飯塚駐屯地
4月4日	消防本部新規採用職員あいさつ	町長室
4月5日	福岡県町村会理事会	福岡県自治会館
4月6日	議会運営委員会	庁内会議室
4月7日	フリーマガジン「Hen」取材	瑞穂菊酒造(飯塚市天道)
	国道200号建設促進期成会監査	町長室
4月8日	小竹高等技術専門校入校式	小竹高等技術専門校
	遠賀川河川事務所長あいさつ	町長室
4月11日	小竹中学校入学式	小竹中学校
4月12日	小竹北小学校入学式	小竹北小学校
4月13日	(株)小竹化成 取締役工場長 着任あいさつ	町長室
4月15日	自治会長会等合同会議	総合福祉センター
4月18日	平成28年度福岡県水道協議会第1回理事会	博多サンヒルズホテル
	第2回北九州都市圏域トップ会議および協約締結式	リーガロイヤルホテル小倉
	JA直鞍青年部通常総会	JA直鞍本所
4月19日	生涯活躍のまち可能性調査事業報告	庁内会議室
4月20日	小竹に住みたいまちづくりの会通常総会	中央公民館

俳句

小竹同人句会

阿部天風 選

カ一杯咲きつづきをり木瓜の花　松尾 治子
通夜の灯の点る隣家や月朧　原賀 静子
どれもみな可愛盛や葱坊主　松尾清一郎
裏庭はとんと用なく鳥の恋　安藤つき子
花冷や三十六歌仙絵巻　選者 吟

小竹初音句会

阿部天風 選

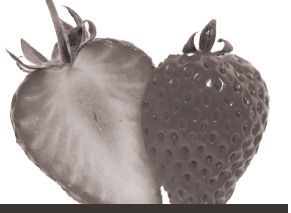
母よりも生きて母恋う夕桜　豊崎 民恵
禁煙を守り憲法記念の日　小嶋 亮子
春泥や脱ぎちらされし小さき靴　尾上 礼子
かみ殺す欠伸つづくや鳥の恋　門田 睦子
夫の居て小さき幸せ春深し　時川寿美子

点描

町長コラム

山が笑う、新緑の好季節を迎えた。真新しい制服に身を包み、厳粛な雰囲気の中、42名の新入生を迎えて、4月11日、第70回小竹中学校入学式が行われた。村田健吾新校長は、校訓である、自主(自分で考え、自分で判断して行動する)・勤勉(一生懸命勉強や部活動をがんばる)・礼儀(あいさつやマナーなどで相手のことを考えた話し方や行動ができる)、この三つの小竹中学校の伝統の言葉を学校長式辞で伝えた。「中学校は、小学校のときより仲間が増え、たくさんの行事を体験でき、とても楽しい時間を過ごせると思います。(略)みなさんは一人ではありません。この会場にいる人たち全員が仲間です(略)」と田原生徒会長の歓迎の言葉に新入生の緊張感がほぐれたように思えた。かつて、北小学校の玄関に掲示されていた「根を養えば木は育つ」、この名言が思い出された。「木を植えるとき私たちは、平和と希望の種を植えているのです」(アフリカの植林活動家・ワンガリーマータイ氏の言葉)。春咲く花、夏に茂る緑、秋風に舞う枯れ葉、雪に耐える幹の太さで木々は命の強さ、美しさを教えてくれる。移りゆく四季の彩りを呼吸しながら、町の子どもたちもまた、素晴らしき人生の軌跡を描いていただきたいと願う。

小竹町長　松尾勝徳



今月の納税

税金は納期限までに納めましょう

問い合わせ▶税務住民課収納係☎2･1216

軽自動車税

納期限　5月31日(火)

【口座振替日　5月25日(水)】

▼税の公平性

納付期限内に税金を納めた人との税の公平性を保つため、納期限が過ぎた後も納付がない場合、督促状を送ります。督促後、完納されないときは差押え等の処分の対象になりますので、納期限までの納付をお願いします。

▼口座振替による納税について

振替日は毎月25日（振替日が休日の場合は翌営業日、12月と2月は22日)です。自動的に指定の口座から税金が引き落とされるので、納め忘れの心配がありません。手続きは、町指定金融機関(福岡銀行、西日本シティ銀行、福岡ひびき信用金庫、飯塚信用金庫、直鞍農協、ゆうちょ銀行)または税務住民課で行えます。

平成28年度 介護予防教室のご案内

問い合わせ▶福祉課高齢者福祉係☎2･1219

小竹町では、65歳以上85歳以下で、介護保険を利用するほどでないものの、少しずつ生活機能が低下してきている人を対象にした介護予防教室を次の内容で実施します。

【内容】生活機能向上プログラム(運動・栄養改善・口腔)

【申込期間】5月2日(月)から5月20日(金)まで

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

【定員】20名

※申込後、担当者が教室参加適否のために自宅訪問にて、聞き取りを行います。

【開催日】全15日(毎週水曜日および月1回程度の土曜日)※初回は、6月15日(水)予定

【教室時間】13時から14時30分まで

※送迎有り

(ご希望の人はその旨をお伝えください。)

【委託事業所】医療法人 社団親和会 介護老人保健施設 きんもくせい

【参加料】無料

【申し込み先】福祉課高齢者福祉係

手話通訳を利用しませんか？

～聴覚障害がある人の意思疎通をお手伝いします～

問い合わせ▶福祉課一般福祉係☎2･1219

このようなときにご利用できます。

◉受診時に、医師の言葉が聞こえないとき
◉子どもの通う学校で面談があるとき
◉役場での手続きがあるとき　など

【対象者】町内に住所を有する聴覚障害がある人

【利用範囲】原則として、鞍手郡内および宮若市

※ご相談に応じて、利用範囲外に出向くこともできます。

【手話通訳者】鞍手郡手話の会連合会の手話通訳者

【費用】無料

☆依頼日の前日までに、電話またはファクシミリでお申し込みください。

小竹町社会福祉協議会
☎2･2028／Fax 2･0964

戦没者等のご遺族の皆さまへ

第10回特別弔慰金の申請を受け付けています。

問い合わせ▶福祉課一般福祉係☎2･1219

【支給対象者】戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける人(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族一人に支給されます。

(1)基準日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
(2)戦没者等の子
(3)戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

※所定の要件により、順番が入れ替わります。

(4)(1)～(3)以外の戦没者等の三親等内の親族

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。

【支給内容】額面25万円、5年償還の記名国債

【請求期間】平成30年3月31日まで受付中

【請求窓口】役場福祉課一般福祉係

協働のまちづくりを推進ー地域協働推進員さんの紹介ー

地域協働推進員は、町民の皆さんと行政との協働による地域活動の推進などが主な業務で、自治会の代表である自治会長さんに町が委嘱し、まちづくり協議会などで各区から持ち寄られた意見等を話し合うなど、協働のまちづくりの実現に向け活動しています。任期は平成28年4月1日から平成30年3月31日までです。

各地区の地域協働推進員(自治会長)・環境衛生組合長			
小竹区	一滴　隆	峰畑区	和田伸一
芦北区	古川広登	勝野一区	西田義雄
勝野二区	渡邊政之	七福区	岡田光晴
新多区	山本順一	中央区	岡野峰人
新山崎区	塔野由知	南良津区	山本公二
兵丹区	秋吉　孝	赤地区	宮本國雄
御徳一区	山﨑伸一	御徳二区	和田　明
御徳三区	水谷日出男	栄町区	中村博文
本町区	勝野和秋	毛勝区	松下泰登

【写真の紹介】**前列左から**▶中村博文、西田義雄、松下泰登、古川広登、山本公二、山﨑伸一、和田伸一、水谷日出男、渡邊政之　**後列左から**▶山本順一、塔野由知、勝野和秋、宮本國雄、岡野峰人、秋吉　孝、岡田光晴、一滴　隆
別写真▶和田　明(敬称略)

春季環境美化運動にご協力をお願いします

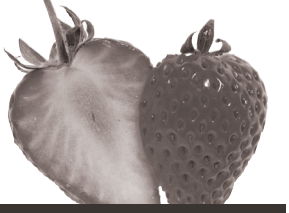
問い合わせ▶農政環境課環境係☎2･1946

【日　　時】5月29日(日) ※ 小雨決行
旧福岡スプリットン工業(株)社屋駐車場にて
8時30分受け入れ開始、10時30分終了
▶雨天の場合は、6月12日(日)に順延します。
▶実施･順延にかかわらず、防災行政無線で7時30分ごろ放送します。

【回 収 品】①固形燃料用ごみ(燃えるごみ)
②空きかん･空きビン
③その他の燃えないごみ
▶上記3種類に分別して回収場所に持ち込んでください。(※ 家庭からのごみは受け取りできません。)

【主　　催】小竹町環境衛生連合会･小竹町

【協力団体】小竹町教育委員会、小竹町老人クラブ連合会、小竹町商工会、小竹町御徳工業団地企業連絡協議会、小竹学園、小竹町建設協力会、株式会社アーチ電工、小竹化成株式会社、太平洋工業株式会社、一井工業株式会社、株式会社福岡亜興、大國運送株式会社、株式会社マクシス･シントー(旧三和金型株式会社)、富士開発株式会社、上野養鶏場、西濃運輸株式会社筑豊支店、タカハタプレシジョン九州株式会社、久留米運送株式会社、株式会社イガワテック、福岡 ILB 株式会社、株式会社ロジックス、株式会社金剛製作所、株式会社トライアルカンパニー、株式会社安藤工業所



国民健康保険からのお知らせ

～年に一度は特定健康診査を受けましょう～

問い合わせ▶健康増進課保険年金係☎2･1224

小竹町国民健康保険では、メタボリック症候群を早期発見し、生活習慣病を予防・改善することを目的として、40歳から74歳までの被保険者を対象に特定健康診査（特定健診）を行っています。

特定健診の対象となる皆さんには、4月下旬に**うすみどり色の封筒で受診券（ふじ色）を発送しています。**

受診券がお手元に届きましたら、必ず確認をお願いするとともに、特定健診を受ける際に必要ですので、なくさないようにご注意ください。

健診結果は皆さんの健康状態を知る良い機会になりますので、ぜひ受診してください。

【特定健康診査受診方法】

①集団健診

（町内で受けることができます。）

保健センター等で各種がん検診と一緒に受診することができます。実施日等は、受診券に同封している案内文書をご覧ください。

☆申し込みは保健センター（☎2･1864）にお願いします。

②個別健診

福岡県内の医療機関（小竹町と契約している医療機関に限ります。）において、受診することができます。該当する医療機関については、健康増進課保険年金係に問い合わせください。個別健診で受診される際は、事前に医療機関へ連絡をお願いします。

【特定健康診査受診料】五百円

◉国民健康保険への加入の手続きは14日以内に

職場の健康保険（健康保険組合や共済組合など）に加入している人、後期高齢者医療制度に加入している人および生活保護を受けている人を除くすべての人が国民健康保険に加入します。

退職により職場で加入していた健康保険をやめたときや職場の健康保険の被扶養者から外れたときは、事業所が発行する資格喪失証明書を持参のうえ、14日以内に保険年金係窓口で加入の手続きを行ってください。

◉職場の健康保険に加入したときは、喪失の手続きを忘れずに

国民健康保険に加入している人が就職等により職場の健康保険（健康保険組合や共済組合など）に加入したときは、国民健康保険の喪失手続きが必要です。新しくできた被保険者証を持参のうえ、保険年金係窓口で喪失の手続きを行ってください。

国民健康保険被保険者証の切り替えはお済みですか？

平成28年4月からお使いいただく国民健康保険被保険者証の色はふじ色（有効期限は平成29年3月31日）です。

現在、お持ちの被保険者証を確認していただき、まだ切り替えが済んでいないときは、健康増進課保険年金係の窓口（⑧番）にお越しください。

ただし、前年度以前の国民健康保険税に未納がある場合は、一年分の被保険者証の交付ができませんのでご注意ください。

国民年金からのお知らせ

問い合わせ▶健康増進課保険年金係☎2･1224
直方年金事務所☎0949･22･0905

平成28年度の国民年金保険料は、1か月16,260円です。

保険料の納付期限は翌月末です。納付期限までに納めましょう。保険料を納めることが困難なときは、保険料の免除・猶予制度がありますので、ご相談ください。

◉前納制度（保険料の前払い）

保険料を前払い（前納）すると、毎月払いと比較して保険料が安くなります。割引額は、納付方法や納付期間によって異なります。割引額の詳細および手続方法は、直方年金事務所または役場保険年金係にお問い合わせください。

軽自動車税のお知らせ

～税制改正により、軽自動車税の税額が変更になります～

問い合わせ▶税務住民課税務係☎2･1216

原動機付自転車および二輪車等

平成28年4月1日から次のようになります。

車種区分				税額(年額)	
				改正前	**改正後**
原動機付自転車	二輪	総排気量または定格出力	50ccまたは0.6kw以下のもの	1,000円	**2,000円**
			50ccまたは0.6kwを超え90ccまたは0.8kw以下のもの	1,200円	**2,000円**
			90ccまたは0.8kwを超え125ccまたは1.0kw以下のもの	1,600円	**2,400円**
	三輪以上のもの(一定の構造のものを除きます。)で、総排気量が20ccまたは定格出力が0.25kwを超えるもの			2,500円	**3,700円**
小型特殊自動車			農作業用	1,600円	**2,400円**
			その他	4,700円	**5,900円**
二輪の軽自動車(125ccを超え250cc以下のもの)				2,400円	**3,600円**
二輪の小型自動車(総排気量が250ccを超えるもの)				4,000円	**6,000円**

四輪以上および三輪の軽自動車

初度検査年月に応じて、税額が決まります。

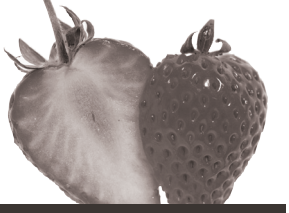
※ 初度検査･･･新車購入時に最初にナンバーを取得するための検査です。
初度検査年月は、自動車検査証に記載されています。

① 初度検査が平成27年3月以前の車両
検査から13年を経過するまでは現行税額のままです。

② 初度検査が平成27年4月以降の車両
新税額が適用されます。

③ 初度検査後13年を経過した車両
経年重課の税額が適用されます。
※賦課期日の4月1日時点において13年を経過しているかで判断されます。

種別				税額(年額)		
				①初度検査が平成27年3月以前	②初度検査が平成27年4月以降	③初度検査後13年を経過(経年重課)
軽自動車	三輪(660cc以下のもの)			3,100円	**3,900円**	**4,600円**
	四輪以上のもの(660cc以下のもの)	乗用	営業用	5,500円	**6,900円**	**8,200円**
			自家用	7,200円	**10,800円**	**12,900円**
		貨物	営業用	3,000円	**3,800円**	**4,500円**
			自家用	4,000円	**5,000円**	**6,000円**



認知症の人とその家族を支援する事業が始まりました

問い合わせ▶小竹町地域包括支援センター ☎2・1225

認知症施策推進事業として、認知症初期集中支援チームを直方中村病院に設置しました。

【目的】認知症になっても、本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らすことができるように支援すること

【内容】認知症が疑われる人や認知症の人とその家族を訪問し、専門医による診断等をもとに、適切な医療機関の受診や介護サービスの案内など、初期の支援を包括的・集中的に行います。

※詳しくはお気軽にお尋ねください。

「ちょっくらふれ旅」体験プログラム主催者大募集！

問い合わせ▶まちづくり政策課企画係☎2・1214
直方市観光物産振興協会☎0949・28・8135

「ちょっくらふれ旅」とは

▼直方・鞍手地域を訪れた人々に、この地域ならではのさまざまな体験を通して、地域住民の皆さんとの「ふれあい」を楽しんでもらうプログラムです。

パン作り、竹細工、絵画や陶芸教室などの**「講師」**、ヨガ教室や屋外体験などの**「インストラクター」**、ウォーキングや登山などの**「ガイド」**といった経験をお持ちの皆さん、あなたの特技や技能を「ちょっくらふれ旅」の主催者として、生かしてみませんか？

【募集締切】5月31日（火）まで

※募集についての詳細はお気軽にお問い合わせください。

☆直方・鞍手郡を大いに盛り上げてくれる人のご応募をお待ちしております。

小竹西小学校 廃品回収のお知らせ

問い合わせ▶小竹西小学校☎2・0079

PTA事業の一つとして、本年度一回目の「廃品回収」を次のとおり実施します。よろしくお願いします。

【期日】6月12日（日）

【対象地区】栄町区、本町区、新多区、毛勝区

【時間】8時までに回収場所（もしくは、道路に面したわかりやすい場所）に出していただければ、児童や保護者が回収します。

※雨天の場合は、6月19日（日）8時30分からに延期します。

※実施については、町の防災行政無線でお知らせします。

回収できないもの	回収できるもの
油ビン、透明ビン、牛乳ビン、すりガラスビン、雑ビン、スチール缶、古着、ふとん等	一升ビン、ビールビン、ケース、アルミ缶、新聞、雑誌、ダンボール（種類別にまとめてお出しください。）

平成28年6月1日（水）

経済センサス-活動調査を実施します

問い合わせ▶まちづくり政策課商工観光係☎2・1214

経済センサス-活動調査とは

▼経済構造統計を作成するために行う調査であり、全産業分野の売上（収入）金額や費用等の経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的および地域別に明らかにするとともに、事業所および企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的として実施します。

◎調査票は、5月末までにお届けします。6月1日以降に提出をお願いします。

総務省・経済産業省
福岡県・小竹町

申請はお済みですか？
高齢者向け給付金の申請を受付けています。

問い合わせ▶福祉課一般福祉係☎2･1219

低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金とは

▼『一億総活躍社会』の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援給付金です。

※対象となる可能性がある人には、申請書一式を郵送しています。

【申請期間】4月4日(月)から7月4日(月)まで

※窓口受付は平日8時30分から17時15分まで(木曜日は19時まで)

【支給額】一人につき、3万円

【支給対象者】平成27年度分の住民税が課税されていない人のうち、65歳以上(昭和27年4月1日以前生まれ)の人

※住民税において課税者の扶養となっている場合や生活保護の受給者である場合などは対象外です。

【申請方法】

①前述の支給対象者を確認し、該当する場合は郵送している申請書に必要事項を記入・押印してください。

②次の必要書類を準備してください。

◉本人確認書類の写し

◉預金通帳等の写し 等

③申請書と必要書類を同封の返信用封筒に入れて、ポストに投かんしてください。

※窓口受付も行います。具体的な申請方法は、市町村によって異なります。

※詳しくは、小竹町から郵送された「お知らせします。高齢者向け給付金」のチラシまたは、小竹町のウェブサイト(http://town.kotake.lg.jp)でご確認ください。

※申請書をいただいた後に、内容を審査し、支給(不支給)を決定します。

子育て支援センター「たけのこ」からのお知らせ

問い合わせ▶子育て支援センター(小竹こども園内)☎2･0187

☆親子でいろいろな体験を楽しみませんか？ 0歳児から就学前までの乳幼児とその保護者は、どなたでも参加できます！

日　時	行事予定	予約締切日	備　考(準備物等)
5月12日(木) 10時～11時30分	みそ作り体験 講師　えびすみそ　安藤久代氏　※コアラ教室メンバーと行う予定	5月9日(月)	･エプロン、三角巾 ･材料費700円
6月22日(水) 10時～11時30分	講演「絵本の選び方･楽しみ方」 講師　読書アドバイザー　辻　洋一氏　※コアラ教室メンバーと行う予定	6月16日(木)	※託児を希望する人は予約時に申し込みください。(無料)
7月6日(水) 10時～11時	ソーメン流し 本格的な竹組みのソーメン流しです。　※コアラ教室メンバーと行う予定	7月1日(金)	
8月3日(水) 10時～11時30分	講演「救急時対応と事故防止」と避難･消火訓練 小竹消防出張所によるお話と避難･消火の実体験を行います。	7月27日(水)	
9月7日(水) 10時～11時30分	ベストフォトショット大会 お昼寝アートで最高の1枚をシャッターチャンス！	8月31日(水)	
10月6日(木) 10時～11時30分	ベビーマッサージ	9月29日(木)	･バスタオル2枚
11月22日(火) 10時～11時30分	クリスマスリース作り 今年のクリスマスは手作りリースを飾りましょう。	11月15日(火)	
12月13日(火) 10時～12時	もったいないバザール サイズの合わなくなった洋服･靴･おもちゃを集めて開催します。	随時受付	※持参されるか連絡があれば受け取りに行きます。
2月3日(金) 10時～11時30分	節分 豆まき大会 鬼のお面を作り、みんなで豆まきをします。	1月27日(金)	
3月8日(水) 10時～11時30分	第2回赤ちゃん同窓会 平成28年度利用者の皆さんで同窓会を行います。	3月1日(水)	※お茶とお菓子でおもてなし

中央公民館だより

『こたけプレーパーク』に参加しませんか!?

【日時】6月から3月までの日曜日に開催(月に一回)
第1回目は6月19日(日)10時30分集合
※ 参加者には年間の日程表をお渡しします。
【集合場所】町中央公民館

☆ みんなで自然あそびを ☆
☆ 楽しみませんか? ☆

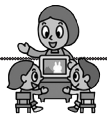
毎年恒例の『こたけプレーパーク』を本年度も実施します。
昭和の森を中心に、みんなの好奇心、冒険心を思う存分に発揮しましょう。

【対象者】小学6年生まで(小学生未満は保護者同伴)
【参加費】無料
【定員】30名(先着順)
【申込方法】5月31日(火)までに中央公民館に電話またはEメールで申し込みください。

※参加者氏名、年齢、保護者氏名、緊急連絡先をご連絡ください。
☎2・0452
Eメール▼chukou@trust.ocn.ne.jp

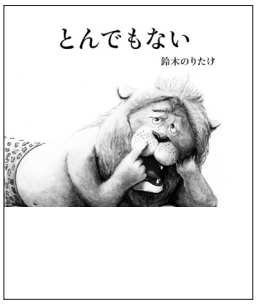
ロープを使ったアスレチックやダンボール遊び、竹の水鉄砲作りなど、楽しい内容がたくさんあります。

図書室新刊のお知らせ



とんでもない

作・絵 / 鈴木のりたけ
アリス館



ふつうのぼくにはサイがうらやましい。よろいのようにりっぱな革がかっこいい。「とんでもない」サイの革は重くって、身軽なうさぎがうらやましい。うさぎはくじら、くじらはきりん・・・ライオンは? みんなちがって、みんな・・・? たいへん!
「とんでもない大賞」をアリス館では8月31日まで募集中!毎月1名ですが、あなたの「とんでもない」を鈴木のりたけ先生が画いてプレゼントしてくれます。

君の膵臓をたべたい

著 / 住野よる
双葉社

高校のクラスメイト「山内桜良」の葬儀に僕は出なかった。学校の図書室でいきなりおかしな問いかけをしてきた彼女。人に興味を持たなかった僕に彼女はどんどん近づいてきた。『共病文庫』盲腸の後の抜糸に行った病院のロビーで見つけた手書きの文庫本が、【秘密を知っているクラスメート】と彼女から呼ばれるきっかけになる。
デビュー作で「ダ・ヴィンチ」BOOK OF THE YEAR 2015『火花』に次ぐ第2位!

今月の健康行事

▶小竹町立病院で火曜日に予防接種を実施しています。詳しくは小竹町立病院へお問い合わせください。
※要予約･･･小竹町立病院☎2･0282

▶内容によっては事前に予約が必要なものや対象者が限られる場合がありますので、保健センターに問い合わせください。

▶ウォーキング教室は、上靴、水筒、タオルを持参してください。

▶転倒予防教室は、バスの送迎があります。希望する人は、事前に申し込みください。

▶高血圧予防栄養教室は材料の都合上、事前に予約が必要です。

問い合わせ…保健センター☎2･1864

5月

17日(火)：3歳児健診
13時15分～13時45分
保健センター

18日(水)：ウォーキング教室
10時～10時30分
町民体育館

27日(金)：ウォーキング教室
10時～10時30分
町民体育館

6月

1日(水)：ウォーキング教室
10時～10時30分
町民体育館

9日(木)：ウォーキング教室
10時～10時30分
町民体育館

12日(日)：特定健診･基本健診･各種がん検診
8時30分～10時
保健センター

13日(月)：転倒予防教室
13時～13時30分
中央公民館

14日(火)：乳児健診
13時15分～13時45分
保健センター

15日(水)：ウォーキング教室
10時～10時30分
町民体育館

高血圧予防栄養教室
14時～14時30分
保健センター

がん検診･特定健診を受けましょう

がんは日本人の死因の第１位です。死亡数は年々増え続けています。しかし、診断と治療の進歩で治せるがんもあります。そのためには早期発見が大切です。早期のがんは自覚症状がないことが多いため、症状がなくても定期的にがん検診を受けることが大切です。

がんにかかる人の約３割は40歳から64歳の現役世代の人です。仕事が忙しいなどの理由でがん検診を受けずにいると進行してしまう可能性があります。

小竹町では18歳から検診を受けられます。若い人にも健康づくりの意識を持っていただき、検診の習慣をつけて、規則正しい生活習慣を身につけるきっかけになればよいと考えています。

集団検(健)診の項目と料金について

項目		年齢	料金
胃がん		18歳以上	400円
肺がん			100円
乳がん	視触診		200円
	視触診＋マンモグラフィー	40歳以上	500円
子宮がん		18歳以上	300円
大腸がん			100円
前立腺がん		50歳以上	200円
骨粗鬆症検診		28年度に40、45、50、55、60、65、70歳になる女性	
肝炎検診		該当者のみ	
特定健康診査		小竹町国民健康保険に加入の40歳から74歳までの人	500円
基本健康診査		18歳から39歳までの小竹町民	
		生活保護受給者	無料

平成28年度　集団検(健)診について

検(健)診日	場所	申し込み締切日	受付時間(予約制)
6月12日(日)	保健センター	5月19日(木)	①8時30分～8時50分 ②9時～9時20分 ③9時30分～9時50分 ※申し込み多数の時は④10時～10時20分になる場合があります。
6月22日(水)		5月30日(月)	
7月21日(木)	総合福祉センター	6月27日(月)	
7月22日(金)	七福コミュニティセンター		
8月　7日(日)	保健センター	7月14日(木)	
9月15日(木)		8月22日(月)	平成28年度から受付時間を予約制にします。会場や駐車場の混雑を避け、待ち時間を短縮するためです。ご協力をよろしくお願いします。
10月15日(土)		9月23日(金)	
10月28日(金)	町民体育館	10月　4日(火)	
10月30日(日)	保健センター		
11月　9日(水)		10月17日(月)	

年に一度は必ず検診(健診)を受けましょう！！

☆生活習慣病予防教室のお知らせ☆

【テーマ】高血圧の予防と減塩について
【日時】６月10日(金)　13時30分から15時まで
（受付時間:13時15分から13時30分まで）
【場所】小竹町保健センター
【講師】小竹町立病院　今泉悠希　先生

☆高血圧専門医の今泉先生による講演です。ぜひご参加ください。

相談

補聴器交付（修理）巡回相談

【日時】5月19日（木）10時から11時まで
【場所】小竹町総合福祉センター図書室
【持参するもの】身体障害者手帳、印かん、補聴器
◉交付（修理）を受けた場合は、世帯の負担能力に応じて費用が必要です。
【問い合わせ】福祉課一般福祉係☎2・1219

小竹町社会福祉協議会無料法律相談

【日時】5月13日（金）12時から13時まで受付、13時開始
【場所】小竹町総合福祉センター
【問い合わせ】小竹町社会福祉協議会☎2・2028

行政相談を受け付けます

【日時】5月24日（火）10時から12時まで
【場所】役場1階ロビー
◉相談料は無料で、秘密は厳守されます。
【問い合わせ】まちづくり政策課まちづくり推進係☎2・1214

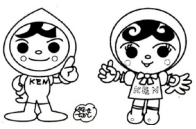
全国一斉『人権擁護委員の日』

特設人権相談所開設

6月1日は、「人権擁護委員の日」です。あなたの街の身近な相談パートナーである人権擁護委員が、家庭内の悩みごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。

【日時】6月3日（金）10時から15時まで
【場所】小竹町総合福祉センター
▼相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。
【問い合わせ】直方人権擁護委員協議会（福岡法務局直方支局内）☎0949・22・1144

ひとり親家庭等支援をします



◆ひとり親家庭等の就業支援相談について

町村在住のひとり親家庭のお母さん・お父さん（いずれも児童扶養手当受給者）を対象に、ハローワークと連携して就業支援事業を実施しています。また、事前に相談があった人のみ、当センタープログラム策定員が、対象者が居住している役場等に出向きます。（平日9時から17時まで）

日曜日は、春日市のクローバープラザで相談を行います。（9時から16時まで）

◆養育費の電話相談について

ひとり親家庭または離婚協議中の人などを対象に、専門相談員が養育費に関する電話相談業務を実施しています。（平日9時から16時まで）

◆出張相談会について

ひとり親家庭のお母さん・お父さんを対象に出張相談いたします。（要事前予約）
【日時】毎月第1水・第3水曜日 10時から15時まで
【場所】宗像市役所

◆弁護士による無料法律相談について

【日時】5月18日（水）13時から15時まで
【場所】宗像市役所本館1階第2相談室
※前日までに要予約
【相談内容】養育費などの生活上の問題
【問い合わせ】福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター（飯塚ブランチ）☎0948・21・0390

募集

平成28年度の福岡県学習支援教室が始まります！

学校の予習復習による基礎学力の向上および日常生活の習慣形成と社会性の育成を目指します。

※進学のための学習主体の教室ではありません。
【日時】6月4日（土）から毎週土曜日の9時30分から11時30分まで
【場所】町中央公民館
【応募資格】町内に住む小学4年生から6年生までの児童
【募集人員】10名程度（※応募多数の場合は先着順）
【費用】無料
【申し込み・問い合わせ】福岡県学習支援事業受託団体NPO法人ワーカーズコープ（担当・手塚）☎080・8954・2488

★有償ボランティアも募集中

～子どもたちとのふれあいを楽しみませんか？～

福岡県リサイクル施設整備費補助事業募集

県内で新たに産業廃棄物のリサイクル施設を整備しようとする事業者に施設整備費の一部を補助します。
【交付条件】①から④までのすべてを満たすこと）
①施設の中核的技術やリサイクルシステム等において先導性を有し、他のモデルとなること。
②産業廃棄物のリサイクル、減量化の効果が高く、県内への波及効果が見込めるものであること。

③焼却施設等廃棄物の処理、処分を主たる目的とするものでないこと。
④施設整備完了後、速やかに事業化できるものであること。
【募集期間】5月9日(月)から5月20日(金)まで
【問い合わせ】福岡県環境部循環型社会推進課リサイクル係☎092・643・3372

平成28年度第2回 県営住宅入居者募集

【募集住宅】県内に所在する県営住宅(募集対象団地、募集戸数等詳細については募集案内書をご覧ください。)
【申込受付】6月1日(水)から6月9日(木)まで
【募集案内書配布】県住宅供給公社、公社管理事務所、公社管理事務所出張所、県県営住宅課、役場管財課、県民情報コーナー
【問い合わせ】県住宅供給公社県営住宅管理部管理課☎092・781・8029

技術を身につけ、早期再就職を! 公共職業訓練生(7月生)募集

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門的知識や技能を学ぶため6か月間の職業訓練を実施しています。
【訓練期間】7月1日(金)から12月27日(火)まで
【科目】▼テクニカルオペレーション科▼ビル管理技術科▼住宅リフォームCAD技術科▼建設機械科▼ビジネスワーク科
【定員】各科15名
【募集期間】5月6日(金)から6月10日(金)まで
【入所選考】6月17日(金)筆記および面接
【申し込み先】住所を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)
【受講料】無料(ただし、教科書・作業服等の費用は自己負担)
【問い合わせ】福岡支部福岡職業能力開発促進センター☎0948・22・4988

ふくおか女性いきいき塾生募集

★県内各地から集まる意欲あふれる女性たちと一緒に可能性に向かって一歩踏み出しませんか?

福岡県では、次世代女性リーダー育成講座「ふくおか女性いきいき塾」の第5期生を募集します。各分野の専門家による講義とグループ研究に取り組む10回コースです。
【期日】平成28年7月から平成29年2月まで(月1~2回の土曜日または日曜日)
【会場】クローバープラザ(春日市)
【対象者】県内在住の満20歳から50歳までの女性
【定員】30人程度
【参加費】無料(交通費、交流会参加費などは自己負担)
【応募期間】5月1日(日)から6月10日(金)まで
【応募方法】応募書類を「あすばる」に提出
※詳しくは左記にお問い合わせください。
【問い合わせ】福岡県男女共同参画センターあすばる☎092・584・1261

平成28年度 福岡県女性海外研修事業 「女性研修の翼」団員募集

【研修時期】11月6日(日)から11月12日(土)まで(事前・事後研修有り)
【研修国】ノルウェー
【応募資格】県内に居住し、平成28年4月1日現在20歳以上65歳以下の女性で、団体や企業で男女共同参画等に関する活動を積極的に行っており、帰国後も活動を期待できる人。
※ただし、公務員や学生、過去同種の海外派遣事業に公的な経費により参加した人を除く。
【募集人員】20人(書類選考と面接選考有り)
【募集期間】5月6日(金)から6月10日(金)まで
※詳しくは、左記までお問い合わせください。
【問い合わせ】県男女共同参画推進課☎092・643・3391

障害者対象 委託訓練生募集

【科目】Webデザイン科
【内容】パソコン初心者を対象に、パソコンの基本操作と、windowsおよびアプリケーションソフトの基礎知識を学んだのち、Web概論、Web実習で、HTML・CSSを系統的に学習します。また、ビジネスマナーとして、コミュニケーションや接遇、社会人としてのマナーを身に付け、就職支援で履歴書・職務経歴書の書き方、面接の受け方等も学びます。
【対象者】身体障害者手帳または精神保健福祉手帳を有している人など
【訓練期間】8月2日(火)から10月26日(水)まで
【実施場所】職業訓練法人 北九州地区職業訓練協会(北九州市)
【定員】15人(選考面接有り)
【受講料】無料
※ただし、教材費約七千五百円を自己負担)
【募集期間】5月20日(金)から6月27日(月)まで
※応募方法等の詳しくは、左記までお問い合わせください。
【問い合わせ】福岡障害者職業能力開発校☎093・741・5431

夏休み海外研修交流事業 参加者募集

体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施しています。
★全国から参加するお友達との出会いも楽しみのひとつです。
【内容】ホームステイ、ボランティア、文化交流、学校体験、英語研修、地域見学、野外活動など

【派遣先】イギリス、オーストラリア、カナダ、サイパン、シンガポール、フィジー、フィリピン、モンゴル
【期間】7月22日(金)から8月14日(日)まで
【対象者】小学3年生から高校3年生まで
【募集締切日】5月26日(木)および6月9日(木)まで
※コースにより異なりますので、詳しくは左記までお問い合わせください。
【問い合わせ】公益財団法人 国際青少年研修協会☎03・6417・9721

お知らせ

HIV検査普及週間における夜間検査のお知らせ

【日時】6月7日(火)
検査受付時間▼16時から19時まで
【会場】福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所別館1階
【内容】HIV抗体(迅速)検査
【予約・問い合わせ】福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 保健衛生課感染症係
☎0948・23・5911

※月曜日から金曜日まで(祝祭日を除く)8時30分から17時15分まで(当日の予約可)

自動車をお持ちの皆さんへ 自動車税は納期内に納めましょう

平成28年度自動車税の納期限は5月31日(火)です。
◉自動車税は、毎年4月1日現在の自動車の所有者に課税されます。
◉自動車税は、指定のコンビニエンスストアで納税できます。また、クレジットカードによる納税もできます。詳しくは、5月初旬にお送りする納税通知書をご覧ください。
【問い合わせ】飯塚・直方県税事務所自動車税係☎0948・21・4922

平成筑豊鉄道(株)からのお知らせ

★運転体験募集!
本物の列車を運転してみませんか?

【日時】6月4日(土)10時から12時まで
【場所】平成筑豊鉄道金田駅構内6番線
【応募締切日】6月1日(水)
【募集人員】25人
【対象年齢】小学3年生以上。ただし、15歳以下は保護者同伴
【金額】1人二千円
◉団体様の運転体験も受付できます。
【問い合わせ】平成筑豊鉄道(株)営業課☎0947・22・1000

平成28年度「看護の日のつどい」実施 看護の心をみんなの心に

福岡県では、看護の心、ケアの心を一人ひとりに分かち合っていただくとともに21世紀の高齢社会を担う若い世代にもその心を受け継がれるように「看護の日のつどい」を開催します。
【日にち】5月14日(土)
【時間・場所・内容】
①10時から15時まで…警固公園
▼まちの保健室(骨密度測定、血管年齢測定、健康相談など)
▼女性のからだの相談コーナー
▼看護への道(進路・進学相談など)
▼AEDと救急蘇生(実演)など
②13時から16時まで…エルガーラホール
▼看護職員知事表彰式
▼ふれあい看護体験発表
▼講演「天使がこの世に降り立てば」
【参加費】無料
【問い合わせ】公益社団法人福岡県看護協会福岡県ナースセンター
☎092・631・1221

「幸せ情報発信動画」公開中!

福岡県では、若者が結婚・子育てに夢や希望を持てる社会づくりを推進するため、「出会い」、「結婚・子育て」、「家族の絆」をテーマにした3つのショートムービーや恋愛が苦手な人も思わずクスッと笑えて元気になれるCM動画等を制作しました。
◉動画は、福岡県にこにこ家族づくりポータルサイトから視聴できます。
【問い合わせ】福岡県福祉労働部子育て支援課☎092・643・3311

就業支援講習会の開催

【対象者】ひとり親家庭のお母さん・お父さんまたは、かつて母子家

毎週**木曜日**は
窓口業務を**午後7時**まで
延長しています

▷祝日は除きます
▷業務内容によっては、当日処理ができない場合があります

のおがた警察署　街頭犯罪だより

■管内街頭犯罪発生状況

	3月中	3月末まで	
	件数	件数	前年比
車上ねらい	3件	6件	−34件
自転車盗	13件	27件	−7件
空き巣	5件	12件	＋1件

ちょっと待って！！
架空請求詐欺・還付金型詐欺・オレオレ詐欺にご注意ください。
▷電話で「お金の話」はすべて詐欺です。
▷慌てて、ひとりで決断せず必ず家族や警察に相談しましょう。

直方警察署　☎0949−22−0110

庭であった寡婦の人

【内容】調剤薬局事務（資格取得）
【場所】宗像市役所
【期間】7月11日（月）から8月4日（木）までの月曜日・木曜日の平日6日間（30時間）※ただし、8月1日（月）を除く。
▼9時30分から15時30分まで
【定員】12人
【受講料】無料（ただし、テキスト・検定料の一部三千円は自己負担）
【応募締切】6月16日（木）必着
【問い合わせ】福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター 飯塚ブランチ☎0948・21・0390
※託児をご希望の人は、事前予約してください。（対象年齢は1歳から就学前まで）

福岡県「子育て女性就職支援センター」について

お仕事に関するさまざまな不安や疑問を相談してみませんか？

▼就職に関する相談
就職活動の不安解消、経験・能力の見つめ直しのお手伝いなど

▼お仕事・保育情報の提供
求人やセミナーの情報、保育の情報など

▼求人開拓・就職あっせん
条件に合うお仕事の紹介、面接の同行など

◉ご利用はすべて無料です。

【問い合わせ】子育て女性就職支援センター☎0948・22・1681

福岡県立英彦山青年の家主催事業 英彦山新緑登山・新緑トレッキング参加者受付中！

～風薫る英彦山で楽しく学ぼう～

【期日】5月28日（土）から5月29日（日）までの1泊2日
【会場】福岡県立英彦山青年の家およびその周辺
【申し込み】英彦山青年の家に、直接電話でお申し込みください。
※高校生以下の人は保護者同伴でお願いします。
※5月29日のみの参加もできます。
【問い合わせ】福岡県立英彦山青年の家☎0947・85・0101

予防策は「蚊に刺されない」「蚊を発生させない」

平成26年8月に国内でデング熱の感染事例が確認され、また、現在、南米を中心にジカウイルス感染症の発生が確認されています。

★これらの感染症を媒介するとされているヒトスジシマカの活動が活発になる時期（主に5月中旬から10月下旬まで）に備え、左記の対策を行いましょう。

◉発生源対策▼ヒトスジシマカは、屋外に置かれた植木鉢の受け皿や空き缶、ペットボトルなどに溜まった水に産卵し、そこで成長するため、周囲の水たまりをなくすこと。

◉防蚊対策▼肌を露出しない長袖、長ズボンを着用すること。素足でのサンダル履きを避けること。肌が露出する部分には、虫除けスプレー等を使用すること。

【問い合わせ】福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所☎0948・21・4972

平成28年度
福岡県「児童福祉週間」について ～その笑顔 未来を照らす 道しるべ～

【目的】5月5日の「子どもの日」を中心とした児童福祉週間において、児童福祉の理念の一層の周知と児童を取り巻く諸問題に対する社会的関心の喚起を図ること。
【期間】5月5日（木）から5月11日（水）まで

愛のともしび

小竹町社会福祉協議会へ

■香典返し

故　前田　睦美　様（御徳二区）
遺族　前田　精一　様
故　林　武士　様（兵丹区）
遺族　林　キミ　様

小竹町は 6月5日（日）に、防災訓練を行います。

小竹町では**6月5日（日）午前9時から正午まで**防災訓練を行います。午前9時に防災無線で避難準備情報を放送し、消防本部、消防団の消防車が避難の呼びかけを行い、巡回します。

今回の訓練は、各自治会に対して、役場から災害情報を伝達し、各自治会ごとに定めた避難所を開設し、災害情報を伝達する訓練です。

町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

人の動き　3月末現在

population

■人　口　8,086人
男性　3,826人　女性　4,260人
出生　6人　死亡　8人
転入　55人　転出　109人
■世帯数　3,948世帯

ごみの量　3月末現在

garbage of fefuse-derived fuel

159,620kg（前月比＋22,700kg）

ごみの減量と資源回収にご協力お願いします

資源回収事業として、紙類・衣類は資源回収団体の皆さんが役場前で回収（月1回）しています。

▶回収日 5月22日（日）9時から12時まで

交通事故の発生件数

a traffic accident

3月末現在・（　）は前年同月比

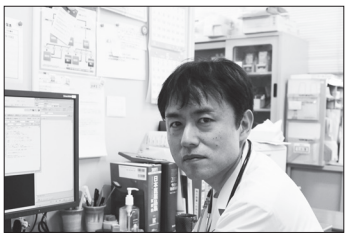
	3月中	3月末累計
発生件数	4件（±0）	12件（＋4）
死者数	0人（±0）	0人（±0）
傷者数	5人（＋1）	16人（＋7）

― 性暴力被害に関するご相談はこちらへ ―　9時～24時（年末・年始を除く）※ 相談無料・秘密厳守
性暴力被害者支援センター・ふくおか　☎092・762・0799

No.520
広報こたけ
ひまわりだより
編集・発行　小竹町役場総務課
〒820−1192
福岡県鞍手郡小竹町大字勝野３３４９番地
小竹町ウェブサイト
http://town.kotake.lg.jp
印刷　株式会社　ペイジ
2016.5.1

The New Face ～新規採用職員の紹介～

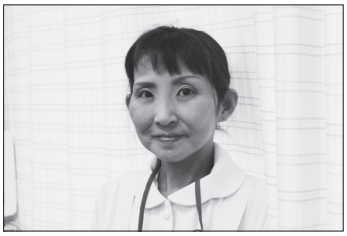
本年度は、町立病院に５名の新規職員が仲間入りしました。よろしくお願いします。



医師　山本（やまもと）　光勝（みつよし）

４月から赴任しました山本光勝です。私は平成４年に医師になり、その後ほとんどの期間を産業医科大学で勤務し、診療と研究および教育に携わっていました。近年、地方は医師不足で著しく医療の危機に陥っています。このような状況に少しでもお役に立てればと思い赴任することに決めました。産業医科大学では糖尿病と胃腸、肝臓、膵臓などの消化器病を専門にし、それらの領域に限らず風邪や花粉症なども含め幅広く診療を行っていました。

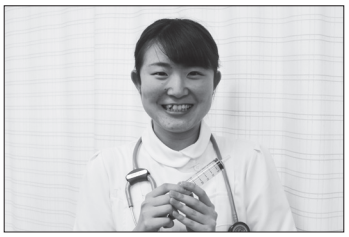
町立病院は医師が増員し、多くの患者さんの受け入れが可能になりました。今後は、体調が悪い時にぜひ受診してください。これから町立病院を今までより活発にし、地域の皆様に愛される病院にするのが私の目標です。皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。



看護科　嶋田（しまだ）　朋恵（ともえ）

４月より、町立病院病棟で働かせていただくことになりました、嶋田朋恵です。他院での看護経験はありますが、こちらでまた勉強して、一日でも早く仕事を覚えていくよう努力してまいります。

患者様に安心、安全な看護を提供できるようつとめますので、よろしくお願いします。



看護科　浅田（あさだ）　美穂（みほ）

この度、町立病院で働かせていただくことになりました、浅田美穂と申します。社会人としても、看護師としても、まだまだひよっこですが、家族、友人、先輩方、さまざまな人たちの力を借りて、今、看護師として働けていることがとてもうれしく、そして、感謝の気持ちでいっぱいです。

一日一日を大切に、これから多くのことを学び経験させていただく中で、日々成長していきたいと思っております。町立病院の看護師として、皆様のお役に立てるよう頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

放射線室　光野（みつの）　尚（ひさし）

４月から町立病院の放射線技師として採用していただきました光野尚と申します。医師や看護師という職種はとても世間に知られていますが、放射線技師というとピンとこられない方もいらっしゃると思います。我々の業務もいろいろあるのですが、その中でもよく知られているのは「息を吸って止めてください。」と、胸の写真を撮影する人と言った方が、なるほど！と納得された方もいらっしゃるのではないでしょうか？

私は当院に来院される患者さんと接する時間が少ない業種かもしれませんが、その限られた時間の中でいかに悩みや不安を少しでも取り除き、健康への改善や維持に繋げていくお手伝いをすることが私の使命と考えます。レントゲン室にお越しの際はお気軽にお声をお掛けください。これからもよろしくお願いします。

リハビリテーション科
花岡（はなおか）　健吾（けんご）

今年の４月から町立病院で理学療法士として勤務することになりました、花岡健吾と申します。３月に専門学校を卒業し、晴れて理学療法士として働かせていただきます。

私は、小学５年生の頃からバスケットをしており、中学１年生のときに膝を痛めてリハビリテーションを知るきっかけになりました。そのため、整形分野の中でも膝や肩に非常に興味があります。

私は、小竹町のことはあまり詳しくありませんが、町立病院はとても自然豊かで落ち着いて、リハビリテーションに取り組むことができると感じています。このような環境の中で、町民の一人ひとりに適したリハビリテーションを提供できることは幸いです。まだまだ未熟者ではありますが、一日でも早く仕事を覚えて、どのような患者様でもしっかり対応できる理学療法士を目指して努力していきたいと思います。

広報担当が代わりました。

前任者の広報づくりに対する思いなどを胸に、バトンを受け取りました。これからもたくさんの人たちに読んでいただける広報こたけを目指して頑張ります。そして、取材をとおして、町民の皆さまとのふれあいを大切に、思いやりのある広報づくりに日々精進していきます。どうぞよろしくお願いいたします。（後任：野見山 純代）

突然の異動でわけもわからず始めた広報づくり。気づけば、あっという間に３年４か月という月日が流れました。広報づくりを通して得た人々とのつながりは、私にとってかけがえのないものとなりました。手に取り、読んでいただいた皆様への感謝と、今後の広報こたけへの期待を胸に、次の担当者へバトンを渡します。ありがとうございました。（前任：中村 知恵）